

(様式3)

事業所名 社会福祉法人 久盛会 グループホーム田園

目標達成計画

作成日: 令和 3年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I 2(2)	コロナウイルス感染症の懸念から地域とのつながりが少なくなっている	コロナ禍であっても地域との関わりをもち地域の一員として交流を行う	感染状況にもよるが落ち着いて頃を見計らいボランティアの受け入れを再開していく。また地域の商店利用や床屋の利用は継続していく。	12ヶ月
2	I 4(3)	運営推進会議を利用状況や活動報告を書面での報告のみとなっている。	一方的な報告ではなく地域の方の意見をくみ取れる方法をとっていく。	書面上でのやり取りでもレスポンス可能な内容にする。またリモートでの会議や小人数で会議をするために会議の回数を増やすなど感染対策をし開催していく。	12ヶ月
3	Ⅲ31(12)	介護の経験のない職員が多く技術、知識不足により看取り期や重度化した場合に適切な支援ができない	職員の技術知識のスキルアップしていく	グループホーム独自の勉強会を月に一回開催している。介護技術の勉強会の回数を増やして行く。また同法人の老健に研修に行く機会を作り、実際に現場を体験をすることで知識技術の向上を図る。資格を有さない職員は順次、初任者研修に受講してもらう事としている。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。